

社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

2月

いしめ見逃しゼロ 県民運動

聖籠町公式SNS



やったー！的に当たったよ！◎

射的で的に当たって大喜び子どもも大人も楽しんだ『お正月公民館まつり』の一幕です。
(関連記事2・3ページ)

シニア学級



聖山大学を紹介します

✓ 何か新しい体験をしてみたい！ ✓ 転入してきたばかりなので、新しい知り合いがほしい！

✓ 個人ではなかなか行けない場所に行ってみたい！

そんなあなたはぜひ**聖山大学**へ！

入学資格は**町内在住の60歳以上の方**であることだけ！

詳しくは**社会教育だより4月号**でお知らせします。



子どもたちと工作



給食体験

聖山大学事業(一例)

- 子どもたちと花植え・工作 ○暮らしを守るお役立ち講座
 - 町学芸員による歴史講座&町内文化財めぐり
 - 東港企業・公的機関の見学 ○日帰りバスツアー など
- ※新型コロナウイルス感染拡大状況などにより、事業が変更となる場合があります。

皆さんの入学を
お待ちしております！



新潟地方裁判所見学

お問い合わせ：聖籠町町民会館 担当：春木 ☎27-2121

町の社会教育委員および公民館運営
審議会委員(兼務)を募集します

町の教育委員会では、社会教育や生涯学習を積極的かつ適正に進めるために、町の委員(町の非常勤特別職)を募集します。

- 1 募集委員 社会教育委員および公民館運営審議会委員(兼務)
- 2 仕事内容 町の社会教育活動および公民館事業について、教育委員会に助言を行うため、調査や検討を行ったり、社会教育に関する諸計画を立案したりすることが主な仕事です。
- 3 任期 令和5年4月1日から令和7年3月31日まで(2年間)
- 4 募集人員 若干名
- 5 申込締切 令和5年2月22日(水)必着
- 6 申込方法 官製はがきまたは封書に、①氏名、②年齢、③住所、④電話番号、⑤職業、⑥社会教育委員の応募に当たっての抱負を記入のうえ郵送ください。
- 7 申込先(提出先) 聖籠町教育委員会
社会教育課(T95710117 聖籠町大字諏訪山1280 聖籠町民会館内)
- 8 結果の通知 教育委員会において、委員の選任について審査し決定します。応募された方には結果を通知します。

事業所・商店などの
皆さんへ

「こども110番の家」になっていただけませんか？
— こども110番の家を募集します —

こども110番の家Q&A

- Q 「こども110番の家」ってなんですか？
- A ① 児童・生徒などが『声かけ』や『つきまとい』などの身の危険や不安を感じたときに、直ちに駆け込み、救助を求められる緊急の避難所です。
- Q 聖籠町にはどのくらいの「こども110番の家」がありますか？
- A ① 80か所以上の事業所・商店・個人宅にご協力いただいています。
- Q 「こども110番の家」になりたい場合、どうしたらいいですか？
- A ① まず、聖籠町社会教育課(聖籠町町民会館)までご連絡ください。「こども110番の家」の表示プレートなど必要な物をお持ちします。
見えやすい場所に表示プレートを設置し、児童・生徒などが避難する場所として登録していただきます。

児童・生徒の
皆さんへ

「怖い」「危ない」と感じたら、
すぐに「こども110番の家」に避難しましょう！

「こども110番の家」は、皆さんが身の危険や不安を感じたときに、すぐに助けを求められる場所です。

たとえば、こんなことがあったら、近くの「こども110番の家」にすぐ避難し、助けを求めてください。

- 知らない人がうしろからずつついてくる。
- 不審な様子の人が、近所や通学路をうろついている。
- 車に乗った大人から「道を教えてほしいので、一緒に車に乗って」と言われた。「こども110番の家」には、右の写真のプレートが設置してあります。いざというときのために、身近にある「こども110番の家」を確認しておいてください。

こども110番の家

お問い合わせ：聖籠町町民会館 担当：神田 ☎27-2121

〈小学5年生の部〉

テレビより みんなと思い出 作ろうね

阿部 結衣さん (蓮野小学校)

画面見ず 家族と話せば 笑顔いっぱい

渡邊 竣太さん (蓮野小学校)

メディア消し 家族と話す 大切さ

堀田 龍生さん (蓮野小学校)

しっかりと 時間を守って ゲームしよ

渡辺 瑠花さん (蓮野小学校)

ゲームOFF 家族みんなで 会話ON

阿部 桜月さん (山倉小学校)

テレビより 家族の笑顔が 宝物

佐々木 美心さん (山倉小学校)

依存症 ゲームしすぎは 危険だよ

小林 糸さん (山倉小学校)

ゲームより 人との時間 大切だ

宮澤 結衣さん (亀代小学校)

ゲームより 家族で会話 えがおでる

高松 海蘭さん (亀代小学校)

ゲームより 友達楽しく 遊ぼうよ

嶋村 萌衣さん (亀代小学校)

〈中学2年生の部〉

優先は スマホよりも 家族の時間

渡辺 優衣さん (聖籠中学校)

スマホ置き 家族団欒 楽しもう

本間 唯斗さん (聖籠中学校)

考えよう スマホ依存の 恐ろしさ

小幡 ひなさん (聖籠中学校)

令和4年度「家庭でのメディアコントロール標語」

優秀作品が決まりました！

次代になつ心身とも健やかな青少年を育成することを目的とする組織「聖籠町青少年健全育成町民会議」では、昨年度から、子どもたちがゲームやスマートフォンなどのメディア依存にならないよう、標語づくりを小学校5年生と中学校2年生にお願いしています。



今年度は217人の応募があり、各小中学校で上記の作品が町民会議選考の優秀作品に選ばれました。12月には町民会議役員が各学校に赴き表彰を行いました。(欠席により、顔写真のない方もいます。)



山倉小学校
小林さん 佐々木さん 阿部さん



亀代小学校
高松さん 宮澤さん 嶋村さん



蓮野小学校
渡辺瑠花さん 堀田さん



聖籠中学校
渡辺さん 小幡さん



蓮野小学校
阿部さん 渡邊竣太さん

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品(令和四年十二月)を
紹介します

毎月第三土曜日聖籠町民会館で活動しています。
いつでも見学お待ちしています。
初心者大歓迎です！一緒に短歌しませんか？

切り抜きレシビ登場いつぞやと我が家のおかず今日も定番

阿部 恵理子

公園の小春日和のブランコに愛犬抱き主婦の揺れをり

岩橋 俊三

「棧俵さんばらのようだ」と友は笑ひつつ両手に余るキャベツ持ち来る

小野 眞智子

名残惜し 百千のコスモス共に揺れ畑仕舞はたしまいなす今日は小春日

小柳 正平

年ごとに不漁つづきの秋刀魚なり鯛のやうな雲になりぬむ

駒田 文雄

さずかりし小春日和にこの秋の最後のメと菊柄束ねつ

近藤 アキ

町を挙げフレイル予防教室に今日も感謝し筋力アップ

齋藤 經子

白鳥は今朝も降り立ち賑やかな掛け合ひに幼鳥加はりて啼く

佐久間 トエ子

赤黒く欠けゆく月と「天王星食」四百余年の不思議見てをり

渋谷 カツ子

寅年が私の干支に近寄れり 時は止らずまた一つ老ゆ

須藤 友一

空に映ゆ銀杏黄葉と競ひつつ稽田黄ひじだの色地に広げゆく

津野 礼子

われ呆ほうけて作りいるやも胃全摘後二十年経つ夫へのおにぎり

平野 増江

エネルギー満ちたる短歌詠まむとす 感性溢るる若き君等は

星尾 美枝子

都会より帰省の息子ドライブに吾れを伴ひ瓢湖に憩ふ

渡辺 久仁子

窓に触るる雪のかそけき音のして湯豆腐の残り譲り合ひをり

講師 阿部 昌彦

詠草聖籠俳壇

※令和四年十二月句会抜粋

月明り静かな夜の冬至風呂

渡辺テツ子

新米のひと粒にある恵みかな

天尾壯一郎

北の使者今日かあすかと待ち侘びる

小熊 清治

庭に咲く真紅に色づく冬薔薇

吉田ツチ子

不揃ひの大根干すや今年また

石澤 敏子

山茶花や散りて流れに身をまかせ

吉田 容子

気が付けばはや一年の歳の暮

吉井 正栄

千し柿が軒先重く空青し

菅野ヒロ子

初鏡八十路の顔も初々し

長谷川早苗

華やかに玄関かざるポインセチア

本間マサイ

谷間たにあいの飛沫しぶきに濡るる紅葉もみぢかな

渡辺 紀子

冬囲いやがて埋れる越の里

清水 一雄

煮凝りも捨てずに使う物価高

宮下 悦子

新米や杓文字しやくもじさくりと釜の底

諏訪 明子

除雪車の音に目覚める夜明け前

加藤美知子

車にもミニ松飾り無事祈る

齋藤 鉄信

小走りて用たす朝や師走かな

渡辺ルリ子

地域学校協働活動 ひろがる ふれあい みつける よろこび

コミュニティ・スクール合同研修講演会 「人生100年時代・健康に生きるヒント」より

12月26日のコミュニティ・スクール(CS)合同研修講演会には、町内外から100人を超える皆さんの参加がありました。講演は事前にお寄せいただいた質問に答える形で進められ、大滝純司講師(北海道大学名誉教授)から、健康を阻害する要因の男女差、効果的な健康維持方法が男女により違うこと、健康には運動や栄養だけでなく社会参加が大切だということなど、具体的に分かりやすく説明していただきました。後半は会場からも質問をいただき、講師は一つひとつに丁寧に答えてくれました。講師の幅広い専門知識と温かい人柄が感じられる講演会でした。



- ・これから健康に生きていくために大変参考になりました。積極的に運動をしたり、社会参加に力を入れていきたいと思えます。
- ・参加者の質問にソフトな語り口で分かりやすく丁寧に答えていただき、とてもよく理解できました。健康は医療だけでなく、社会的要因と深くつながっているという話が印象深く残りました。
- ・健康と社会的要因の関係がCSの意義とつながっているように感じました。
- ・専門的な視点からのお話はもちろん、地元出身者ならではのお話に大変好感を持ちました。今後、も町の事業でアドバイザーとしてお話を伺えたら……と思います。(事後アンケートより)

12・1月の活動の様子

亀代小

習字・書初め練習 12月6日～12月16日

1枚書き終わると子どもたちは手を上げてサポーターさんが来るのを待ちます。サポーターさんはうまく書けたところを褒め、筆の入り方やはねや払いの向きなどのお手本を朱墨で書いてくださいます。一人ひとりに細やかに接していただくことで、子どもたちはやる気を高めて、また新しい紙に向かいます。



山倉小

1年リース作り 12月12日・13日

リースの土台はサツマイモの『つる』です。10月の芋掘りの時に、子どもたちとサポーターさんで丸く巻いておきました。この日はその土台にリボンを巻き、グルーガンで松かさや飾りをつけて完成です。やけどをしないよう、サポーターさんに手を貸していただきました。素敵なリースのできばえに、子どもたちは大満足でした。

